第５回神戸大学先端バイオ工学研究センターシンポジウム

Engineering Biologyが拓く 次世代バイオものづくりとバイオエコノミー —合成生物学の新展開と社会実装—

神戸大学先端バイオ工学研究センターは、バイオ工学分野という先端融合領域における新たな学術分野の開拓推進を行うとともに、研究開発のプラットフォームを構築・集積し、イノベーションハブとなることを目的として2018年から活動を行ってきました。また2023年4月にはバイオものづくり分野における研究力を強化するために従来の6部門からバイオ×デジタル推進室をコアとする1室4部門に改組を行いました。今回、バイオ工学研究の最前線に立つ研究者等を交え、バイオ工学分野の最新状況についてご報告します。

日時 **2026年12月16日（水）**
13:00–17:30

※翌日12/17に14th KUEB Premier Seminarを開催します。

終了後、意見交換会を開催予定

会場 **神戸大学百年記念館六甲ホール**（神戸市灘区六甲台町1-1）

参加費 無料

申込み 下記URLもしくはQRコードよりお申込みください。
【申込用URL：https://forms.cloud.microsoft/r/pcPqqCpBKq】

プログラム

１３：００～ 開会挨拶及びJ-PEAKS事業の紹介（蓮沼センター長）

１３：２０～ 合成バイオ基盤部門　部門紹介及び講演
部門紹介：西田 敬二　部門長
大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所 遺伝形質研究系 教授
宮城島 進也
「硫酸酸性温泉に生息する単細胞紅藻イデユココゴメ綱を使いこなす：基礎研究から応用研究へ」

１４：００～ スマート育種・バイオ生産部門　部門紹介及び講演
部門紹介：榊原 啓之　部門長
崇城大学 生物生命学部 教授（大阪大学 名誉教授）福崎 英一郎
「フードメタボロミクスが拓く食品・発酵研究の新展開
New Frontiers in Food and Fermentation Research through Food Metabolomics」

１４：４０～ 先端分析評価・プロセス部門　部門紹介及び講演
部門紹介：荻野 千秋　部門長
東北大学 大学院工学研究科 バイオ工学専攻 生体機能化学講座 教授 梅津 光央
「抗体設計との対比から見えてくる、酵素機能デザインの難しさと勝ち筋の描き方」

１５：３０～ バイオエコノミー研究部門　部門紹介及び講演
部門紹介：蓮沼 誠久　部門長
「AI時代のDNA合成とバイオエコノミー」
神戸大学 先端バイオ工学研究センター 客員教授・エグゼクティブ・アドバイザー
山本 一彦
「わが国の次期バイオエコノミー戦略を考える
～課題認識とあるべき方向性について：経団連の直近提言を踏まえて～」（仮題）
神戸大学 先端バイオ工学研究センター 客員教授（NEDO/イノベーション戦略センター 上席ストラテジスト）水無 渉
「バイオエコノミーに関する最近の国際動向について」（仮題）

１６：４５～ バイオ×デジタル推進室　部門紹介及び講演
部門紹介：石井 純 室長
京都大学 大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 ビッグデータ医科学分野 教授 奥野 恭史
「AI駆動型創薬の実現に向けて」

１７：２５～ 閉会挨拶（西田副センター長）

主催 神戸大学先端バイオ工学研究センター EGBRC Engineering Biology Research Center Kobe University

共催 KUEB Kobe University Engineering Biology Project

＜お問合せ＞ 神戸大学科学技術イノベーション研究科総務企画グループ　stin-soumu2@office.kobe-u.ac.jp